

AWARDS

OIOS 2002 GRAND CHAMPION

Den. primulinum 'Long Well III'



OKINAWA INTERNATIONAL ORCHID SHOW 2003

沖縄国際洋蘭博覧会

VOL.17 2003

Guidelines for Applications

実施要綱

沖縄国際洋蘭博覧会実行委員会組織（委員名簿）

役職	氏名	所 属	役職	氏名	所 属
実行委員長	山田 勝巳	(財) 海洋博覧会記念公園管理財団 理事長	委 員	徳本 行雄	沖縄県蘭協 会長
副委員長	比嘉 茂政	沖縄県副知事（土木建築部担当副知事）	”	赤嶺 慶信	沖縄県農業協同組合 常務理事
副委員長	甯上 民生	内閣府沖縄総合事務局次長	”	上間 良廣	沖縄県花卉園芸農業協同組合 代表理事
委 員	溝内 俊一	内閣府沖縄総合事務局開発建設部長	”	荷川取 健	(社) 沖縄県造園建設業協会 会長
”	前川泰一郎	内閣府沖縄総合事務局農林水産部長	”	赤嶺 羊染	沖縄県華道連盟会長
”	天願 貞信	沖縄県農林水産部長	”	翁長 悦子	(社) 日本フラワーデザイナー協会 沖縄県支部長
”	宜名真盛男	沖縄県商工労働部 観光リゾート局長	”	池原 昌彦	(社) 日本生花通信配達協会 沖縄地区幹事
”	安慶名正行	沖縄県土木建築部長	”	唐澤 耕司	理学博士
”	津嘉山朝祥	沖縄県教育委員会 教育長	”	上原 幸一	(財) 海洋博覧会記念公園管理財団 常務理事
”	腕波 正之	(財) 沖縄観光コンベンションビューロー理事長	事務局 長	小松 清	(財) 海洋博覧会記念公園管理財団 事務局長
”	大場 勝	日本洋蘭農業協同組合 組合長	事務局	花城 良廣	(財) 海洋博覧会記念公園管理財団 植物課長

■実施団体■

1. 主催

沖縄国際洋蘭博覧会実行委員会

2. 共催

沖縄県、沖縄県教育委員会、(財) 海洋博覧会記念公園管理財団、(財) 沖縄観光コンベンションビューロー、沖縄県蘭協会、沖縄県農業協同組合、沖縄県花卉園芸農業協同組合、(社) 沖縄県造園建設業協会、日本洋蘭農業協同組合、(社) 日本フラワーデザイナー協会、(社) 日本生花通信配達協会、沖縄県華道連盟

3. 後援

〈行政〉内閣府、外務省、農林水産省、国土交通省、文化庁

〈団体〉日本蘭協会、全日本蘭協会、蘭友会、(社) 日本造園建設業協会、(社) ランドスケープコンサルタンツ協会、(財) 日本花普及センター、(社) 日本家庭園芸普及協会、(社) 日本植物園協会、沖縄県市長会、沖縄県町村会、沖縄県商工会議所連合会、沖縄県商工会連合会、(社) 沖縄県経営者協会、沖縄県緑化種苗協同組合、日本旅行業協会沖縄県支部、(社) 沖縄県バス協会、(社) 全国旅行業協会沖縄県支部、沖縄県ホテル旅館環境衛生同業組合、(社) 沖縄県タクシー協会、沖縄県個人タクシー事業協同組合、那覇個人タクシー事業協同組合

〈マスコミ〉NHK沖縄放送局、琉球放送(株)、沖縄テレビ放送(株)、琉球朝日放送(株)、(株) ラジオ沖縄、(株) エフエム沖縄、(株) 琉球新報社、(有) 沖縄観光速報社、沖縄パシフィックプレス社

4. 特別協賛

全日空(株)、(株) 沖縄タイムス社

■実施要領■

●一般公開／平成15年2月1日(土)～2月11日(火)までの11日間

●会場／国営沖縄記念公園(海洋博覧会地区)熱帯ドリームセンター

●審査会／平成15年1月31日(金)AM10:00～PM5:00

●審査規定／

①認定審査部門／一般に認定されていない新花を対象とし、あらかじめ定められた評価基準により審査委員の持ち点の平均点で次の各賞が認定されます。

- ◎FCC賞 90点以上
- ◎AM賞 80点～89点以上
- ◎HCC賞 75点～79点以上

②コンクール審査部門／投票で選出され次の賞が認定されます。

- ※最優秀賞：出展された全ての洋蘭を対象とし、最も優れた作品を選考する。選考は審査委員の投票によって決定する。
- ※優秀賞：鉢物審査、切花審査、ディスプレイ審査、フラワーデザイン審査、外国出展審査のそれぞれを目的として出展された洋蘭又は作品を対象とし、各部門で最も優れた作品を選考する。各賞は、審査委員の投票によって決定する。
- ※優良賞：優秀賞の選考基準に準ずる。
- ※奨励賞：優秀賞の選考基準に準ずる。

●表彰規定／

①認定審査部門

- ◎FCC賞 若干名……最高額100万円
- ◎AM賞 若干名……最高額 70万円
- ◎HCC賞 若干名……最高額 30万円

②コンクール審査部門

- ※最優秀賞
 - 沖縄国際洋蘭博覧会大賞(内閣総理大臣賞)………1点100万円
- ※優秀賞
 - ・鉢物審査の部(沖縄及び北方対策担当大臣賞)……1点50万円
 - ・切花審査の部(農林水産大臣賞)………1点50万円
 - ・ディスプレイ審査の部(国土交通大臣賞)………1点50万円
 - ・フラワーデザイン審査の部(文部科学大臣奨励賞)……1点50万円
 - ・外国出展審査の部(外務大臣賞)………1点50万円
- ※優良賞
 - ・鉢物審査の部(沖縄総合事務局長賞)………1点30万円
 - ・切花審査の部(沖縄県知事賞)………1点30万円
 - ・ディスプレイ審査の部(沖縄県知事賞)………1点30万円
 - ・フラワーデザイン審査の部
 - (日本フラワーデザイナー協会理事賞)………1点15万円
 - (日本生花通信配達協会会長賞)………1点15万円
 - ・外国出展審査の部(沖縄総合事務局長賞)………1点30万円
- ※奨励賞
 - ・若干名 (財) 海洋博覧会記念公園管理財団理事長賞 (副賞、各スポンサー)

AWARDS



OKINAWA INTERNATIONAL ORCHID SHOW 2003

沖縄国際洋蘭博覧会

CONTENTS

目次

挨拶..... 2

沖縄国際洋蘭博覧会実行委員会

委員長 山田 勝巳

Greetings

Chairman of Okinawa International Orchid Show

Committee,

Mr. Katsumi Yamada

平成14年度入賞作品 AWARDS 2003

- コンクール審査部門 / Competition..... 3
- 認定審査部門 / Certification..... 14
- 審査員名簿 / List of Judges..... 19
- スナップ / Snaps..... 20
- ランに関する講演会 /
Lecture on the Circumstances of Orchids 25
- 記念品について / Souvenirs..... 28
- 各地の蘭展への参加記録 /
Participation of display for other Orchid Shows... 29
- 出展者紹介 / Participation..... 30
- 協賛団体紹介 / Introduction of Sponsors..... 32





挨拶

(Greetings)

沖縄国際洋蘭博覧会実行委員会

委員長 山田 勝巳

Chairman of Okinawa International Orchid Show Committee.
Mr. KATSUMI YAMADA

「沖縄国際洋蘭博覧会 2003」の開催に際しましては、多数の出展並びに、絶大なるご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございました。おかげを持ちまして、本洋蘭博覧会は盛況裏に終了することができました。

国営沖縄記念公園、熱帯ドリームセンターの開園を機に開催された本洋蘭博覧会も今回で第17回目を迎えることができ、更に、出展内容も今まで以上に充実した成果を挙げることができましたことに対し、厚くお礼申し上げます。

また、国内外の洋蘭専門家を招いての講演会では、多数の参加者による活発なご意見、ご質問があり、本洋蘭博覧会の目的である「情報交換、技術の普及・向上」等の事業が少なからず達成できたものと思います。

出展においては、本県はもとより国内からは21都府県、そして国外からはミャンマー、タイ、マレーシア、台湾から参加があり、また出展内容も国外からの出展数が多くなる等、これまでにない成果を挙げることができました。

幸い、本県は洋蘭の栽培には気候的な条件等にも恵まれ、今日では我国の洋蘭生産の拠点となりつつあります。それを背景に開催される意義は大きく、これからの国内外の洋蘭情報発信地となるばかりではなく、洋蘭を通じた国際社会の形成と本県の観光並びに花卉園芸の普及、さらには都市緑化にも大きく貢献していくことと思います。

次回、第18回目を迎える本洋蘭博覧会では、これまでの実績と新たな目標に向かって努力する所存でありますので、愛好者並びに生産者におかれましても尚一層のご研鑽をご期待申し上げると同時に、今後とも皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成15年2月

I would like to take this opportunity to express my deepest gratitude to all exhibitors to the "Okinawa International Orchid Show 2003" and to all those who have so generously provided their assistance and cooperation with the presentation of this event, there by making it such a notable success.

The "Okinawa International Orchid Show" was first held to mark the opening of the Tropical Dream Center at the Okinawa Commemorative National Government Park. This year's show is especially significant in that it marks the 17th of the event. This year's show is on a higher level than ever before, and I would like to thank everyone who has contributed to this.

Lectures given by reknown experts from throughout Japan and abroad feature a lively repartee of questions and opinions. Such occasions lead in sure, steady steps, to the goals of our orchid exhibits: information exchange and progress and dissemination of technical expertise.

Exhibitors this year have come from Okinawa Prefecture itself, from a further 21 Japanese prefectures, from Southeast Asia, notably from the Thailand and Malaysia. As befits such a commemorative event, the exhibits have been of unprecedented quantity and quality.

Okinawa is fortunate in possessing a climate ideally suited to the cultivation of orchids; the prefecture is currently in the process of becoming the main center of orchids production in Japan. These circumstances clearly enhance the significance of this event. I believe that Okinawa will become a focal point for the generation of information on orchid production both inside and outside Japan. I also hope that orchids will serve as the medium where by Okinawa can make an important contribution to international society, to tourism within the prefecture, to the diffusion of horticulture, and by extension to the promotion of greenery in the urban environment.

We intend to build on our past achievements and to aim toward the realization of new objectives at the 18th "Okinawa International Orchid Show" to be held next year. In the meantime, I would like to ask both producers and lovers of orchids to raise their standards to yet higher levels. May I also ask you for your continuing support and cooperation with this event.

February 2003

コンクール審査部門 (Competition)

沖縄国際洋蘭博覧会大賞
(内閣総理大臣賞)

(Grand Champion)



Den. speciosum 'Asuka'



佐藤 壮夫 / Mr. Takao Sato
奈良県 (橿原市)

明日香の豊かな歴史、優しい自然の中で蘭との時を過ごしたい。願いが叶い自宅から車で40分、明日香村山頂の分校跡に温室を移築して10年、遺跡「石舞台」横の道を通りぬけ温室までの赤い山苺が実る山道を私一人「カトレア・ロード」と呼んでおります。市街地から遠く離れ、古代明日香の原風景で育つ私の子供(蘭)達は、はにかみ屋で、淋しがり屋、遠く沖縄へ旅立たせたその日から「元気になっているか」「出展された他の蘭達と仲良くしているか」等、気掛かりな審査発表日までの一週間でした。明日香王朝から琉球王朝への旅立ち、そして望外の大賞受賞、深い縁(エニシ)と思わざるを得ません。許される限りこれからも奥明日香万葉の風薫るこの地で可憐な蘭達と至福の時を過ごしてゆきたいと考えております。



コンクール審査部門 (Competition)

鉢物審査の部

(Potted Plant)

優秀賞／沖縄及び北方対策担当大臣賞

PRIZE : Minister of State (Okinawa and Northern Territories Affairs)



V. Robert's Delight

プリーチャ・テチャチャレヨンスクチラ

／Mr. Preecha Techachareonsukchila

タイ国

I'm very impression for the award on this year. Because I'm didn't send orchids plant to Okinawa Orchids Show about last 2-3year and in this year I can get the prize total 3 prize. I'm very thank you all committee and the other to be concern whom give this prize for me. Thank you very much.

私はここ2～3年ほどこの洋蘭博覧会へ出展していませんでしたが、今年3つもの賞を受賞でき、たいへんうれしく思っております。

事務局のみなさまと私に賞を与えてくださった関係者の方々、どうもありがとうございました。

優良賞／沖縄総合事務局長賞

PRIZE : Director of Okinawa General Bureau



Phal. Luchia Lip 'Valentine's Day'
ファン ウェイ スン / Mr. Huang Wei Hsun 台湾



Dtps. Leopard Prince '群星'
平安山 良勝 / Mr. Yoshikatsu Henzan
賞品提供 / 全日本空輸 (株) 沖縄支店

奨励賞／海洋博覧会記念公園管理財団理事長賞



Paph. LEEANUM
下森 武夫 / Mr. Takeo Shitamori
賞品提供 / 沖縄県蘭協会



Angcm. Veitchii 'Longwell'
永井 清 / Mr. Kiyoshi Nagai
賞品提供 / 沖縄県農業協同組合



Paph. Mystic Knight 'FUJIWARA'
藤原 義章 / Mr. Gisyo Fujiwara
賞品提供 / 沖縄県花卉園芸農業協同組合



Blc. Goldenzelle 'Lemon Chiffon'
徳本 行雄 / Mr. Yukio Tokumoto
賞品提供 / 日本蘭協会



Paph. Screaming Eagle 'Yuka'
石川 豊 / Mr. Yutaka Ishikawa
賞品提供 / 北部らん友会



Paph. Dollgoldi 'Hibredge'
高橋 淳 / Mr. Atsushi Takahashi
賞品提供 / 北中城ラン同好会



Paph. 'Hinotori'
(Geelong X World Exile) X Donna Hanes
竹上 敏江 / Ms. Toshie Takegami
賞品提供 / (財) 海洋博覧会記念公園管理財団



V. lamellata 'Tokumoto #2'
徳本 行雄 / Mr. Yukio Tokumoto
賞品提供 / (有) らんの里沖縄



Paph. Mystic Knight 'Hakusyu'
(株) 東京オーキッドナーセリー
/ Tokyo Orchid Nursery
賞品提供 / (財) 海洋博覧会記念公園管理財団



コンクール審査部門 (Competition)

切花審査の部

(Cut Flower)

優秀賞／農林水産大臣賞

PRIZE : Minister of Agriculture, Forestry and Fisheries



Renanthera philippinensis



タイ国蘭協会／Orchid Society of Thailand

タイ国

代表者：会長 ラピー・サガリック／Dr. Rapee Sagarik

It is a very lucky opportunity that my life has been bringing me to Okinawa since 16 years ago and continue in participating every year until this time of 17th year. May I extend my deepest appreciation to everyone particularly to younger generations who worked very hard under an excellent leadership of older generations with their spirit of love down to earth and of course all of them.

16年前から17回目の今回まで毎年参加し続け、沖縄に来られたことをとても幸運であったと思っています。関係者すべての皆様にお礼を申し上げます。

優良賞／沖縄県知事賞

PRIZE : Governor of Okinawa Prefecture



Mokara Five Friendships Fullmoon #1 Orchid Society of Thailand タイ国蘭協会 タイ国

奨励賞／海洋博覧会記念公園管理財団理事長賞



Den. カサブランカ
屋宜 宣武 / Mr. Noritake Yagi
賞品提供 / 日本洋蘭農業協同組合



Aranda ノーランブル
久田 友保 / Mr. Yuho Kuda
賞品提供 / CHINA AIRLINES



Mokara Five Friendships Fullmoon #2
Orchid Society of Thailand
賞品提供 / (社) 日本造園建設業協会



Bc. Pastoral 'Innocence'
額井 行吉 / Mr. Yukiyo Minei
賞品提供 / 全日本蘭協会



コンクール審査部門 (Competition)

ディスプレイ審査の部

(Display)

優秀賞／国土交通大臣賞 PRIZE : Minister of Land, Infrastructure and Transport



テーマ／「～枯れ木も山の賑わい～」

沖縄熱帯植物管理株式会社

担当者 具志堅興正 金城 守

沖縄県 (本部町)

我が社は、出展に際して事前に担当者を選出し、選出された者は半年前からテーマの設定や構想と計画、そして展示材料等の吟味、調達などの苦労がありますが、展示作品が構想どおりの出来映えの時には満足感を得ることができます。そして審査当日の結果により大きな喜びが、更には反省を重ねることもあります。また、他の出展者（同業者）との腕比べであり、技術の向上にも繋がります。

今回の国土交通大臣賞を受賞したことは、我が社にとって最高の喜びでした。次回も頑張りたいと思います。

優良賞／沖縄県知事賞

PRIZE : Governor of Okinawa Prefecture



テーマ／「自然の回帰」 (有)嘉手納造園土木 沖縄県(浦添市)

奨励賞／海洋博覧会記念公園管理財団理事長賞



テーマ／「森の歌声」
沖縄県立中部農林高等学校 園芸科学科
賞品提供／(社)日本ラット・スケープ・コンパニオン協会



テーマ／「生命の宴」
ビオスの丘(有)らんの里沖縄
賞品提供／沖縄県緑化種苗協同組合



テーマ／「トレジャー」
沖縄県立北部農林高等学校 園芸工学科
賞品提供／鹿児島洋蘭協会



テーマ／「太陽と自然の恵み」
(資)美樹園
賞品提供／東京オーキッドナーセリー

コンクール審査部門 (Competition) フラワーデザイン審査の部 (Flower Design)

優秀賞／文部科学大臣奨励賞

PRIZE : Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology



テーマ／「竹取物語」

上間 睦子

／Ms. Chikako Uema

沖縄県 (那覇市)

1992年、第1回沖縄国際洋蘭博覧会FDコンクールから参加させていただいて11年になります。きっかけは、FDスクール・フラワーサロン「ペーネ」主宰の村山良子先生の勧めでした。第2回出展のとき、アレンジメント部門で奨励賞。優良賞とは小差だったことを人づてに知り、次回こそはぜひ上位入賞を目指そうと、意気込みました。そして第3回の総合デザインで優秀賞、ブーケ部門で優良賞を同時にいただくことができました。それから毎年このコンクールは私の年中行事となり、出展参加させていただいております。お花の仕事に携わって20年。2度の格式ある優秀賞をいただき光栄に思います。新年を迎え、ある茶道の先生から「継続は力なり」と書かれた色紙をいただきました。この言葉を糧に、FDに日々精進してまいります。

また、このコンクールの楽しみのひとつに参加賞があります。それは、前年度の最優秀賞が

紅型にデザインされ、この洋蘭博の参加者にしか与えられない特典です。毎年このデザインに合わせた額に入れ、コレクションにしています。

このコンクールはFDに携わる者にとって憧れの的。技術向上のための素晴らしいコンクールです。ぜひ今後とも人材育成のために県外からの出展も増えるよう、幅広く長く継続してください。

長くなりましたが、この度は賞状の氏名の訂正に文部科学省まで出向かせるというハプニングも経験し、あらためてこの賞が重厚な賞であることに気づかされました。今回の受賞はかけがえのない思い出深いものとなりました。実行委員の皆様お世話になりました。今後ともよろしく願い申し上げます。

優良賞 / (社) 日本フラワーデザイナー協会理事長賞
 PRIZE : Chairman of directors, Nippon Flower Designers Association



テーマ / 「アジアの風」
 島袋 つや子 / Ms. Tsuyako Shimabukuro
 沖縄県 (具志川市)

優良賞 / (社) 日本生花通信配達協会会長賞
 PRIZE : President of Japan Florists Telegraph Delivery Association



テーマ / 「ニューブーケ」
 比嘉 満子 / Ms. Mitsuko Higa
 沖縄県 (浦添市)

奨励賞 / 海洋博覧会記念公園管理財団理事長賞



テーマ / 「ユートピアの森」
 翁長 幸子 / Ms. Sachiko Onaga
 沖縄県 (沖縄市)
 賞品提供 / (社) 日本フラワーデザイナー協会



テーマ / 「美ら島沖繩」
 石川 清治 / Mr. Kiyoharu Ishikawa
 沖縄県 (本部町)
 賞品提供 / (社) 日本生花通信配達協会



テーマ / 「時の流れ」
 飯室 輝美 / Ms. Terumi Iimuro
 沖縄県 (那覇市)
 賞品提供 / 岡山洋蘭協会



テーマ / 「交り」
 比嘉 秀夫 / Mr. Hideo Higa
 沖縄県 (那覇市)
 賞品提供 / 九州洋蘭会



テーマ / 「ニューブーケ」
 喜納 峯子 / Ms. Mineko Kina
 沖縄県 (沖縄市)
 賞品提供 / (社) 沖縄県造園建設業協会



テーマ / 「ニューブーケ」
 宮平 敏子 / Ms. Toshiko Miyahira
 沖縄県 (西原町)
 賞品提供 / 蘭友会



コンクール審査部門 (Competition)

外国出展審査の部

(Foreign Countries)

優秀賞／外務大臣賞 PRIZE : Minister of Foreign Affairs



Rhy. gigantea 'Firecracker'



ファン ウエイ スン / Mr. Huang Wei Hsun

台湾

I am honored to receive the prize in Okinawa Orchid show. Since I became an orchid grower, I have been working hard for producing perfect and good quality of orchids.

Thank you for giving me the opportunity to attend the show. I appreciate it.

沖縄国際洋蘭博覧会で受賞できたことを光栄に思います。私は蘭生産者になったときから、完璧で高品質な蘭をつくるためがんばってきました。この博覧会に参加する機会を与えて頂きありがとうございました。

優良賞／沖繩綜合事務局長賞
PRIZE : Director of Okinawa General Bureau



Dtps. Ho's Happy Auckland 'Song' Mr. Huang Wei Hsun 台湾

奨励賞／海洋博覧会記念公園管理財団理事長賞



Rhy. gigantea 'Red fox'
Mr. Huang Wei Hsun
台湾
賞品提供／(財)海洋博覧会記念公園管理財団



Dtps. Leopard Prince 'Sogo F 1138'
Mr. FENG CHIANG-KUEI
台湾
賞品提供／(財)海洋博覧会記念公園管理財団

認定審査部門

(Certification)



Paph. Emerald Dream 'Masaki-1' HCC/OIOS
廣井 正/Mr. Tadashi Hiroi



V. ROBERT'S DELIGHT 'Samsri' HCC/OIOS
Mr. Preecha Techachareonsukchila



Paph. Emerald Dream 'Lime light' HCC/OIOS
赤木 温郎/Mr. Haruo Akagi



Paph. Mystic Knight 'Fujiwara' HCC/OIOS
藤原 義章/Mr. Gisyo Fujiwara



Lc. Mini Purple 'Blue Pacific' HCC/OIOS
ビオスの丘(有)らんの里



Paph. Dollgoldi 'Hibridge' HCC/OIOS
高橋 淳/Mr. Atsushi Takahashi



Brassavola glauca 'Asagiri' HCC/OIOS
横山 弘之介/Mr. Hironosuke Yokoyama

認定審査部門

(Certification)



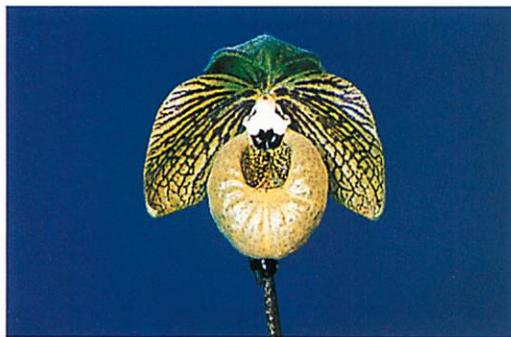
Paph. Norito Hasegawa 'Twins' HCC/OIOS
大場 和夫 / Mr. Kazuo Ooba



Paph. Mystic Knight 'Maya' HCC/OIOS
大場 和夫 / Mr. Kazuo Ooba



Paph. Mystic Knight 'Hakusyu' HCC/OIOS
(株) 東京オーキッドナーセリー / Tokyo Orchid Nursery



Paph. malipoense 'Yoshimi' SM/JGP HCC/OIOS
松澤 芳美 / Yoshimi Matsuzawa



Blc. Shinfong Luohyang '新市黄金' HCC/OIOS
島袋 正弘 / Mr. Masahiro Shimabukuro



Paph. Screaming Eagle 'Yuka' HCC/OIOS
石川 豊 / Mr. Yutaka Ishikawa



V. Doctor Anek 'BAI II'
Mr. Preecha Techachareonsukchila

認定審査部門

(Certification)



C. Moscombe × Lc. Wayndora '尚美' HCC/OIOS
伊佐 英仁/Mr. Eijin Isa



Paph. (Geelong×WorldExile) × Donna Hanes 'Hinotori' HCC/OIOS
竹上 敏江/Ms. Toshie Takegami



Paph. Gold Nugget 'Pumpkin' HCC/OIOS
(株)東京オーキッドナーセリー/Tokyo Orchid Nursery



Phrag. Hanne Popow 'Tokumoto' HCC/OIOS
徳本 行雄/Mr. Yukio Tokumoto



Ascda. Suksamran Sunlight 'VIBOON' HCC/OIOS
Mr. Viboon Subun.juy



Paph. Another World × Blendia 'Takato' HCC/OIOS
大場 和夫/Mr. Kazuo Ooba



V. Robert's Delight Pink HCC/OIOS
Mr. Preecha Techachareonsukchila

認定審査部門

(Certification)



Angcst. Paul Sander 'Mt. Iizuna' HCC/OIOS
栗野原 潤 / Mr. Makoto Awanohara



Blc. Sanyung Ruby '奇美' HCC/OIOS
安里 弘 / Mr. Hiroshi Asato



Pot. (Love Tapestry × Golden Paradise) 'Mirai' HCC/OIOS
ピオスの丘(有)らんの里



Blc. Great Hero 'Black Hole' HCC/OIOS
棚原 由美子 / Ms. Yumiko Tanahara



Paph. Shin-Yi's Pride 'G.W.' HCC/OIOS
Mr. Tine - Huang Chin



Den. obtusicepalam 'Pinewell' HCC/OIOS
松井 博 / Mr. Hiroshi Matsui



Paph. Signature 'Great Sengoku' HCC/OIOS
黒澤 敏行 / Mr. Toshiyuki Kurosawa

認定審査部門

(Certification)



Dtps. Ho's Happy Auckland 'Song' HCC/OIOS
Mr. Huang Wei Hsun



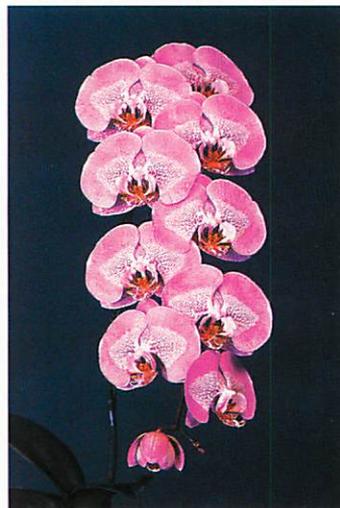
Slc. Gavotte 'Trea' HCC/OIOS
岡田 浩和 / Mr. Hirokazu Okada



Paph. Manna-Manna 'Pinky White' HCC/OIOS
黒澤 敏行 / Mr. Toshiyuki Kurosawa



Phal. Luchia Lip 'Valentine's Day' HCC/OIOS
Mr. Huang Wei Hsun



Dtps. Leopard Prince 'Sogo F 1138' HCC/OIOS
Mr. Feng Chiang-Kuei



Rhy. gigantea 'Red fox' HCC/OIOS
Mr. Huang Wei Hsun



審査委員名簿 (List of Judges)

審査委員長 Chairman of Judges

大場 勝 日本洋蘭農業協同組合 組合長

審査委員 Judges

Dr.Rapee Sagarik	……………	タイ国蘭協会 会長
Mrs.Kalya Sagarik	……………	タイ国蘭協会 副会長
Mr.Vicente Mac Chin,Jr.	……………	フィリピン蘭協会
Mr.Wong Siew Hong	……………	東南アジア蘭協会
Mr.Huang Wei-Hsun	……………	台北蘭協会
Mr.Lee Yoke Ming	……………	マレーシア洋蘭生産組合
Mr.U Tha Htay	……………	ミャンマー森林局
Mr.U Kyaw Nyunt.	……………	ミャンマー花卉生産組合
唐澤 耕司	……………	ラン研究家 理学博士
神原 隆一	……………	日本蘭協会 常任理事・審査委員長
中島 文子	……………	全日本蘭協会 常任委員・公認審査員
高橋 靖昌	……………	日本洋蘭農業協同組合 副組合長
松澤 正二	……………	蘭友会副会長・蘭展委員長
赤木 温郎	……………	岡山県洋蘭協会 委員
岩崎 輝行	……………	鹿児島洋らん会 会長
石田 源次郎	……………	広島市植物公園 園長
政住 光	……………	九州洋ラン会 会長
曾田 欽嗣	……………	(社) 日本造園建設業協会 常任顧問
山本 紀久	……………	(社) ランドスケープコンサルタント協会 参与
中島 邦彦	……………	(社) 日本フラワーデザイナー協会 副理事長
千本 道雄	……………	(社) 日本生花通信配達協会 元会長・名誉理事
上里 健次	……………	文部科学教官 教授
徳本 行雄	……………	沖縄県蘭協会 会長
安里 弘	……………	沖縄県蘭協会 理事
村吉 誠徳	……………	沖縄県蘭協会 理事
玉城 詠光	……………	北部らん友会
喜納 昌久	……………	北中城ラン同好会 会長
松元 靖	……………	沖縄県農業協同組合 園芸農産部次長
園田 茂行	……………	沖縄県花卉園芸農業共同組合 営農指導部長
新垣 善孝	……………	沖縄県緑化種苗協同組合 理事長
荷川取 健	……………	(社) 沖縄県造園建設業協会 会長
幸地 正枝	……………	(社) 沖縄県婦人連合会 理事 中部地区婦人連合会 会長
和宇慶 朝健	……………	沖縄県立芸術大学 教授
李 蒼裕	……………	台湾蘭花産銷發展協会 (事務局長)
高 水恩	……………	台湾蘭花産銷發展協会 (理事兼審査員)
小松 清	……………	(財) 海洋博覧会記念公園管理財団 事務局長
花城 良廣	……………	(財) 海洋博覧会記念公園管理財団 都市緑化植物園 園長



審査会 (Judging)



表彰式 (Official Commendation)





一般公開

(Open to the Public)





一般公開

(Open to the Public)

鉢物展示会場



切花展示会場



フラワーデザイン展示会場（総合デザイン）



フラワーデザイン展示会場（ニューブーケ）



ランに関する講演会



展示即売会



世界の珍しいラン展



いけばな展



洋ランプレゼントクイズ



ラン相談コーナー





いけばな展

(Ikebana Exhibition)

沖縄県華道連盟の協力を得て10流派による蘭を活けるいけばな展を開催。

期間：平成15年2月8日(土)～11日(火)



一葉式いけ花
比嘉 葉泉 (享子)
渡慶次 賀泉 (須賀子)
又吉 愛子



古流松藤会
潮平 理保 (保子)
仲本 理美保 (美保子)
兼城 理千 (千鶴)
比嘉 トミ子



櫻花遠州流
山里 利智 (智代子)
金城 和文 (文子)
金城 智寿 (志美)
岸本 利照 (テル子)



嵯峨御流
仲程 静甫 (静子)
謝花 トキ甫 (トキ子)
満名 トシ甫 (トシ子)
内間 美代甫 (美代子)
天久 洋甫 (洋子)
仲崇 真孝甫 (孝枝)



小原流
岸本 高翠 (高子)
上原 由翠 (由美)
新城 桜翠 (明美)
屋嘉比 律翠 (律子)
西平 豊洋 (洋子)
玉城 花翠 (須嘉子)



專正池坊
金城 江柳 (節子)
崎浜 和仙 (和美)
花城 春静 (春子)
棚原 綾月 (綾乃)
山城 咲苑 (咲登美)
長山 枝月 (春枝)



華道家元池坊
玉城 翠艶 (祥子)
川上 真由美
津波 美奈子
新城 直子
又吉 利香
仲本 尚子



草月流
赤嶺 羊染 (勝枝)
照屋 柳恵 (千恵子)
与那 霸恒千 (恒子)
武田 美千 (多美子)
伊藤 燕千 (由里)
前田 美智子



華道草真流
平良 覺泡 (勝子)
又吉 覺悦 (秀子)
次呂 久覺祥 (公子)
平良 覺泉 (奈奈)



龍生流
仲程 房華 (房子)
大城 代華 (加代子)
仲宗 根澄華 (すみ子)
東恩 納宗陽 (美枝子)
宮里 宗悦 (悦子)
大城 宗紅 (美貴子)



ランに関する講演会

(Lecture on the Circumstances of Orchids)



ミャンマーの野生ランについて On Myanmar Wild Orchids

講師 **ユ チョウ ユーン**
Mr. U Kyaw Nyunt
ミャンマー花卉生産組合
The Myanmar Floriculturist Association

ミャンマーでは、洋ランは非常に人気が高いもので、その歴史を振り返ると、かつて王国であったバガン王国の時代にまで遡ることができます。当時、その王室には、専任の洋ランを採集する人々があり、王室用の花を回取し献上した経緯がありました。当時は特に、ミャンマーの中央部にあるポカ山山岳地帯から、洋ランを集めてバガン宮殿へ持参した歴史があります。又、ミャンマーにおける洋ランは、信仰深い人々が多い中で様々な宗教的な行事や、式典にも利用されています。

ミャンマー洋ランの科学的分類は、18世紀から行われ、その後、数々の洋ラン専門書が出版されました。1860年には、メイソン・パーマー・セオバルズエディションが発行されています。しかし、これまでミャンマーの情報、特に洋ランの種類等については、世界に知られることがありませんでした。

ミャンマーは多数の国々と国境を接しています。西部側にはインドやバングラデッシュ、東北部には中国、そして、南東部国境側にはタイ国やラオスが位置しています。バングラデッシュは、ちょうどミャンマー南部クーバー地区ラカイ州との国境側に位置しています。ミャンマーの山々の殆どが、ヒマラヤ山脈などの根雪を伴う1万フィートを越える高い山岳地帯です。山岳地帯でもカカブラジ山は、多くのミャンマー登山家の間で困難な山と知られており、かつて日本人登山家の青木氏や、1名のチベット登山家のみ登山征服を行った者はいませんでした。

これより、ミャンマー南部チン州、その隣の島北部シャン州地方、そして西部ラカイ州及び、東部ピラ州、ピリン州、北州の野生蘭をご紹介します。多数の気候変化をもたらすミャンマーには、それぞれの地域気候に適した数々の野生蘭が豊富に存在します。

ミャンマーの野生ランについて、表1参照。

The popularity of Myanmar orchids date back to the days of Myanmar Kings of Bagan area, where court appointed plant collectors used to present a Royal flower from Mt. Poca in Central Myanmar to Bagan Place. Also Myanmar orchids were used in many religious ceremonies, as Myanmar people by religious by nature.

Scientific classifications are nomenclature of Myanmar orchids has been made since in the 18th Century, and many articles were published such as 'Myanmar Orchids in Theobald's Edition of Mason's Burmar' in 1860. But due to lack of contact of Myanmar botanists and other horticulturist with International Orchids Committee information on Myanmar orchid species is a little to know.

This is a map of Myanmar. On the western side of Myanmar is India and China is on the upper-east side, and on the lower part are Thailand and Laos where the whole of the eastern border. And on the western side from Bangladesh is standing from the coast-region of Rakhine State, the whole civil coast-region and the right at the southern part of Myanmar is Copper. In the most mountains part of Myanmar is very hilly region driving with the Himalayas snow capped mountain over 10,000ft. And the Mt. Kakabulagi is the highest in the circuit region and it was never conquered before in Myanmar. Only a Japanese mountain climber, Mr. Aoki and one Tibet climber conquered this district.

Let's start introducing on Myanmar Orchids of the lower part-Chin State, and Shan State is the next island to northern region. On the western side-Rakhine State and on the eastern side-Pilla State, Pillin State, and North State.

In our country we have the different altitudes, so there are different kind of orchids growing in the each area.

<表1>

NO.	GENERIC NAME	NO. OF SPECIES	REMARKS	NO.	GENERIC NAME	NO. OF SPECIES	REMARKS
1	Acampe(アカンペ)	1spc. (1種)		20	Hygrochilus(ヘグロキラス)	2pc. (2種)	W / large flowers (大きな花が特徴)
2	Aerides(エリデス)	4spc. (4種)		21	Kingidium(キングディウム)	1spc. (1種)	W / small flowers & large leaves (小花と大葉)
3	Anoetochilus(アノエトキラス)	1spc. (1種)		22	Liparis(リパリス)	1spc. (1種)	
4	Ascocentrum(アスコセントラム)	2pc. (2種)		23	Luisia(ルイジア)	1spc. (1種)	
5	Arachnis(アラキニス)	1spc. (1種)		24	Ornithochilus(オルニトキラス)	1spc. (1種)	
6	Arundina(アルディナ)	1spc. (1種)		25	Paphiopedilum(パフィオペディラム)	7spc. (7種)	
7	Bulbophyllum(バルボフィラム)	11spc. (11種)		26	Panisea(パニセア)	1spc. (1種)	
8	Calanthe(エビネ)	5spc. (5種)		27	Phaius(ファイアス)	1spc. (1種)	
9	Chilochista(キロキスタ)	1spc. (1種)		28	Phalaenopsis(ファラエノプシス)	3spc. (3種)	
10	Coelogyne(コエロギン)	3spc. (3種)		29	Pleione(フェイオネ)	2pc. (2種)	Grow on the rock. (岩上に着生)
11	Cymbidium(シンビジウム)	8spc. (8種)	Hybrid, cut-flowers (交配種、切り花用)	30	Renanthera(レンナンテラ)	2pc. (2種)	In a critical situation. (絶滅の危機)
12	Dendrobium(デンドロビウム)	69spc. (69種)		31	Rhynchostylis(リンコステリス)	2pc. (2種)	
13	Eria(エリア)	5spc. (5種)		32	Spathoglottis(スパトグロティス)	1spc. (1種)	Ground Orchid (地上着生ラン)
14	Epipogium(エピポギウム)	1spc. (1種)	Ground Orchid (地上着生ラン)	33	Thrixspermum(トリクスベルマム)	1spc. (1種)	
15	Epigynum(エピジナム)	1spc. (1種)		34	Thunia(トニア)	1spc. (1種)	
16	Esmeralda(エスメラルダ)	1spc. (1種)		35	Trichoglottis(トリコグロティス)	1spc. (1種)	
17	Eulophia(エウロピア)	1spc. (1種)		36	Trias(トリアス)	1spc. (1種)	
18	Hemipilia(ヘミピリア)	1spc. (1種)	Ground Orchid (地上着生ラン)	37	Vanda(バンダ)	9spc. (9種)	
19	Holcoglossum(ホルコグロサム)	2pc. (2種)					



ランに関する講演会

(Lecture on the Circumstances of Orchids)



薬用植物としてのランについて On Medicinal Plants of Orchids

講師 佐竹 元吉
Mr. Motoyoshi Satake
お茶の水女子大学 生活環境研究センター 教授
Professor, Center of Environmental Science
for Human Life, Ochanomizu University

以前、厚生省で勤務していた頃(1980年中頃)、WWFやWHOの会議にて、自然保護連盟とタイのチェンマイ薬用植物の効果的活用及び、保護方法等の会議にて「チェンマイ宣言」が採択された事がありました。2年前、芥子栽培農薬が花弁園農薬へと移され、「キムスプロジェクト」として大きく取り上げられ、当時、国連麻薬委員会の命令により日本は、「ゴールドライアンゲル」の言葉を消滅させる役目を課せられました。更に、アジアにおいても中心的な役割を持っているとの申し出があり、その後、ミャンマー林業省との協力により、ミャンマーでの「NPO芥子代替薬用植物プロジェクト」が設立されました。

ヨーロッパでは、薬用植物としてランの根はパレットガクとして薬用、食用又は、化粧品等に利用される場合があります。アジア(日本)、特に中国では、ランは野生の仲間として古代から活用されています。約二千年前の中国薬用書「神農本草経」には、「緩和作用を持ち大変体に良く、長年の薬である」。更に、「オニノヤガラ植物は、薬用植物として重要である。」と記載されています。それによって中国の人々は二千年前から知識として知っており、その後、平安時代に日本へ薬用として朝廷に献上され、伝来したのです。中国マーケットでは、多種類[長い棒の様な物、耳の形の様な小さな物、大きなバルブの様な物(台湾石斛)等]の石斛が販売されています。香港では、長い棒の様な石斛は貴重であり高価格で販売されています。現在、日本の薬局にて薬としての薬用植物のランを尋ねてみると、オニノヤガラ(天麻)のみが紹介されます。それらは、漢方の処方と混合して利用されています。10年前に、「徳川家康が当時(400年前)薬受けの壺として利用していた壺の中身について調べてくれ」との依頼を受け、調査致しました。その結果、2.5cm程の大きな壺の中には、蜂蜜や様々な薬の粉を混合した物が見つかりました。処方には、千年前のサイエン(漢方処方・古典の処方)を利用した物であり、当時、徳川家康が最も大切にしていた薬であったらうと結論として述べられます。平安及び、江戸時代では、石斛はとても重要で大切にされていました。ある日、偶然、列車の中から日光の杉並木真上一面が真っ白な色を見つけた。杉の木が花を咲かせるのは全く考えられないのでよく見てみると、それら全ては、石斛の花でした。よって、日本の古い杉の林には、以前からデンドロビウムが咲いていたのではないかと印象付けられました。

中国ランの中には、エビネ、シンビジウム、シベリベジウム、デンドロビウム、天麻などがあります。ある書物には、「15属の内24種類が生薬として役立つ」と述べています。その中でも最も多い「デンドロビウム」の7種類、他の書物によれば、それは18種類が役立つ」と述べています。その次に多いのは、シンビジウムの5種類です。薬用利用される部分は、殆ど地上部分でありその他、根の部分を使用する天麻だけと限られています。

現在、薬用ランは野生ランが多く、ミャンマーのランの紹介からも分かる様、多様に育種され、生産性の高い品種改良ランが増加している事が明らかになっています。これからは、様々な分野にて薬用を目標としたランの育種や、医薬資料の利用が可能となります。自然保護と栽培は、非常に重要な課題であります。これまでのランの活用は、主に薬用としての利用でしたが、アロマセラピー(香りによる治療薬、癒しの効用)や香料会社への流通(化粧品に利用)等、香りを主とした活用が期待できます。

<薬用植物の効用>

1. 効用

- 1) 上部: 食欲不振、気管支炎に用いる。主に、気管支炎。
- 2) 塊根: 疲労回復、鎮痛に用いる。
- 3) バルブ(球根): すり潰し、気管支炎、骨折に使用。
- 4) オニノヤガラ(天麻)根茎: 瞬時の痙攣、手足のしびれに強壮剤として用いる。不足した場合は、ジャガ芋の根を偽物として輸入されたことがある。
- 5) ガレオラ(オニノヤガラ類似): 神経衰弱、婦人病。
- 6) シンビジウム属種: 吐血作用、気管支炎。
- 7) バンダ属種: 鎮静、血行障害。
- 8) シベリベジウム属種: 利尿薬として利尿作用に用いる。
- 9) シンビジウム属種: 吐血作用、気管支炎。
- 10) 生をすり潰した物を解毒、消炎、火傷に用いる。
- 11) 吐剤、体内に水分が溜ったときの水分調整作用。
- 12) 中耳炎。
- 13) 生をすり潰した物を湿布薬として打撲に使用する他、鎮痛作用に用いる。
- 14) デンドロビウム属の多くが鎮痛作用に用いられる。

2. デンドロビウム / 石斛の効用

- 1) 薬効: 主に、解熱作用、強壮作用やのどの乾きに用いる。
- 2) 主成分: アルカロイド(有毒物質、活性物質)
- 3) デンドロビン(動物実験使用のみ): 血圧を下げる作用、呼吸調整作用が解明。ニコチンに似た加工成分があり、体に十分に作用する。ウサギの動物実験にて腸や心臓を抑制する。

When I had worked for WWF, Chenmai Declaration was adopted by the convention between World Wildlife Foundation (WWF) and World Health Organization (WHO) in the middle of 1980's pertaining the practical use of Chenmai medicinal plants and the way of protecting them in Thailand. Two years ago, "The Kings Project" was adopted in order to change opium poppy farms into horticultural farms. Japan was stated to extinguish the existence of "The Golden Triangle" by The Commission on Narcotic Drugs, and should accomplish it as a leader among Asia countries as well. The project is being supported by The Ministry of Forest in Myanmar as "The Alternative Medicinal Plants Project".

Orchids roots are named a palette-calyx used for medical purpose, foods, and cosmetics supply in Europe. In Asia, especially in China, orchids have been used as medicinal supply among the wild plants for a long time. SHINNONHONZOKYO, a Chinese medicinal publication, stated that orchid roots are thought to "be an age inhibitor, a palliative, and then very healthy", additionally "a plant of *Gastrodia elata* Blume is a very valued medicinal plant". Chinese people have been aware of this idea for over 200 decades. It was first brought to Japanese Imperial Court as a gift in a Heian era, and was introduced as medicinal supply in public later. Various Schwartz (*Dendrobium moniliforme*) are seen at Chinese markets shaped as a long-stick, a small ear, a large-bulb (Taiwan Schwartz), and so on. The long-type is very valued in Hong Kong. When people ask for medicinal plants of orchids at Japanese pharmacy, they will be introduced only *Gastrodia elata* Blume which is prescribed with Chinese medicines as crude drugs.

A decade ago, I was requested to investigate a medicine jar that Mr. Ieyasu Tokugawa, a leader of The Tokugawa shogunate, used 400 years ago. The jar was approximately 25 centimeters in size, and there was honey syrup mixed with medicinal powders applied from Saien Prescription (Chinese medicine and old-style prescriptions) 100 decades ago. We supposed that it was a highly valued medicine to Mr. Tokugawa, and Schwartz was very valuable both Heian and Edo era. One day, while riding the train in Nikko, Tochigi Prefecture, I unexpectedly noticed Japanese cedar-trees with full blooming flowers. I doubted my eyes and looked at them again, they were in full Schwartz blossoms, this usually never happens. I suppose these are *Dendrobium* orchids growing on the Japanese cedar-trees.

Chinese orchids are consisting of *Calanthe* genus, *Cymbidium* genus, *Cypripedium* genus, *Dendrobium* genus, *Gastrodia* genus *Blume* genus, and so on. A publication refers to "24 species of 15 genus orchids are being used as crude drugs". The most numerous crude drugs among the orchid family are 7 species of *Dendrobium* genus, and according to other books, there are 18 species of them effective as medicinal supply, ranking second is the 5 species of *Cymbidium* genus. Most ground orchids and the parts of *Gastrodia* genus *Blume* roots are only being used for crude drugs.

The medicinal orchids mostly consist of wild orchids. According to information of Myanmar orchids, multiple breeding and selected breeding have obviously been increasing. This provides for future study and projects to find additional medicinal purposes. Natural protection and its cultivation are major assignment, orchids already provide multiple medical uses, but they are also effective as aromatherapy, and the possibility of new uses within the cosmetic industry are numerous.

Efficiency of Medicinal Plants

1. Efficiency
 - 1) Upper parts of orchids: Helps for a less appetite and use for bronchitis.
 - 2) Root tubers: Recovering fatigue and relieving pains.
 - 3) Bulbs: Orchid pastes use to treat the broken bones. Provide a respiration controlling system.
 - 4) *Gastrodia* genus (root stock): Relieving pains. A health tonic. *A history about the forged medicines was imported by using potato roots due to a lack of *Dendrobium* orchids before.
 - 5) Similar to *Gastrodia* genus: Helps for nervous breakdown and women's disease.
 - 6) *Cymbidium* genus: Respiration controlling system and provides an action of vomiting blood.
 - 7) *Vanda* genus: A sedative. Prevents from impeding blood circulation.
 - 8) *Cypripedium* genus: A diuretic.
 - 9) *Cymbidium* genus: Provide an action of vomiting blood, and provide a respiration controlling system.
 - 10) *Orchid* pates use for detoxification and to cure burns.
 - 11) Body water controlling system and action of vomiting.
 - 12) Treat a tymanitis.
 - 13) Helps the bruises heal with orchids pastes. Relieving pains.
 - 14) Most *Dendrobium* orchids drugs are used for relieving pains.
2. Efficiency of *Dendrobium* orchids / Schwartz
 - 1) Efficiency: Use for Alleviate fever. A health tonic, dehydration.
 - 2) Prime element: Alkaloid (harmful and vitalize substance) *Dendrobin* (use for only animal testing): Decreasing blood pressure and provide a respiration controlling system. Similar processed elements of nicotine, and this is effective. A result by the animal testing (rabbits), this element helps to control intestines and relieving heart problems (a hear attach, a cardiac infarction, and so on).



ランに関する講演会

(Lecture on the Circumstances of Orchids)



ミャンマーのランの魅力について Fascination On Myanmar Orchids

講師 後藤 勝美

Mr. Katsumi Goto

京都薬科大学 附属薬用植物園 助手

Assistant, The Garden of Medicinal Plants,
Kyoto Pharmaceutical University

ミャンマーのランについての魅力といえば、医薬品としてデンドロビウム属等から出来る「セッコク(石斛)」という生薬があります。中国薬用書「神農本草経」には、約360種類の生薬が記載され、上薬・中薬・下薬の3つのグループに分類されています。上本では、セッコク(石斛)とテンマ(天麻)が記載され、保健医薬的には、「毎日飲み続けると不老不死、不老長寿になってくる」と言われる古い状況思想からの言い伝えがあります。その様な理由から、以前よりセッコクには大変興味を抱いていました。しかし、今日に至っては薬用植物の調査研究及び、栽培はかなり難しい状況にあります。セッコクは蘭の一種で、日本を始め中国、ミャンマー及び、東南アジアにおいて自生しています。しかし、中国、タイ国、インドネシアでの栽培は、自然森林破壊の進行に伴いかなり困難であり、比較的自然森林状態の良いミャンマーにおいては可能であります。

以前、中国雲南省(ミャンマー国境隣接地域)を長く調査した経験から、ミャンマーの自生植物の豊富さに大変興味を持ち抱いていました。現在では、NPO設立により興味だけで終えていたミャンマーの植物調査や栽培を、仕事の一貫として実現できました。ミャンマー北部カチン州カチン族と、その国境隣接中国雲南省のジンコウ族は全く同じ民族であり、その地域に自生する植物も同様であります。ランを人工栽培するにはこれら総てが魅力でもあります。

ミャンマーでの業務に関し

現在、我々はミャンマーの芥子代替薬用植物プロジェクトを設け、調査研究を行っています。2年前に薬用植物の増殖を目的として、日本から80生種の球根、苗、種、樹木、標本等を持ち込み調査研究に活用しています。中央部バランは、乾燥地で芥子が多くて有名な所です。中国とミャンマー国境付近の山々はとても美しいが、焼畑農業による自然破壊に伴い東側と西側では状態が全く異なります。国内の山には治安事情により多数のゲートが設置され、ある時間以降は許可無しでは侵入出来ぬ所があります。カチン州バモウでは、中国へ渡る運搬用道路がありますが、大型トラックの頻繁な利用により、ミャンマー国土交通省による必要条件が追付かない状態です。セイロン村には、セイロンハイランドホテルがありますが、周辺一体は何も無く長閑な場所で薬用入参が多く自生しています。それらは日に弱い事から、日よけ小屋を設置しています。セイロンは10数年前、当時のミャンマー国内が不安定な状況にあったことから、中国政府と少数民族間による紛争が生じ、現在に至っても地雷が残っている場所として、かなり注意を計らなければなりません。ミャンマーヤンゴンには、麻薬撲滅を目的とした麻薬博物館があり、学生等教育資料の一貫として、麻薬の恐ろしさについて学ぶことができます。

ところでランを保護し、国際取引を行うにはどうすればよいでしょうか?ミャンマーには天然畑の森があるので、無菌発芽させた後、山木に着生させ生育するという保護方法があります。国際取引に関しては、鉢入れ栽培による生薬、医薬品、園芸の利用又は、学術的な研究として利用が可能です。しかし、必ずワシントン条約の裁決書類を添付の上、輸入国に提出する必要があると課せられます。今日我々は、海洋博覧会記念公園管理財団、花城良園園長の協力により、セッコクの栽培業務を開始致しました。これまでの研究調査にて、ミャンマーを大切にすることが東南アジアのランを保護する意味へと繋がる事が言えます。そして、地球上の資源は我々みんなのものであり、現在の世に課せられた重要な課題でもあります。

Fascination of Myanmar Orchids is a crude drug, Schwartz (=Dendrobium moniliforme), which is made from Dendrobium an orchid extract, is being used for medicinal supply. 360 kinds of crude drugs are listed in SHINNOHONZOKYO, a Chinese medicinal publication, are classified into the three groups- first, second and third medicines volumes. Schwartz and Gastrodia elata Blume are listed in the first volume stated that orchids roots are thought to "be an age inhibitor if you take them on a daily basis, and this reflects the sentiment of older generations as well". Schwartz is distributed in Japan, China, Myanmar, and other Asian countries, however some regions of China, Thailand, and Indonesia are in a critical situation by illegal harvesting and over development. The orchids cultivation and researching are not an easy process, but these are possibly conducted in Myanmar because of a great natural environment.

Through having experienced a long-term investigation in Yunnan province of China, next to Myanmar boarder, I was eager to study various plants of Myanmar from there. After Non-Profit Organization (NPO) was established, I had an opportunity the study of Myanmar medicinal plants as my current job. Not only Kachin tribe in Kachin region of northern Myanmar and Jinkou tribe in Yunnan province of China are completely the same tribes, the flora is the same in the both regions. Finding the similarities is one of fascinations for orchid growing.

On Our Project in Myanmar

Two years ago, we brought 80 species of medicinal plants including seeds, bulbs, seedlings, and trees from Japan to propagate these in Myanmar, and now we have conducted Alternative Medicinal Plants Project. The Central Myanmar, Palan region, is well known as a dry area and a lot of opium poppy is growing there. The beautiful mountainous district around the boarder between Myanmar and China are seen a huge difference compared with the eastern side to the western side due to shifting cultivations. Some security gates in mountain regions are not allowed to be entering after certain hours without the permissions in order to maintain the public peace. A road, in Bamon Kachin State of Myanmar connected to China, is being used as land transportation by heavy trucks, is not maintained by the government's (The Ministry of Land) manual labor. Around Ceylon Highland Hotel in Ceylon, is nothing except plants and mines, and many Ginsengs are naturally growing. Because Ginseng should avoid the sunlight, we set up the sunshades there. Myanmar was used to be insecurity because of the war between Chinese government and several minority races of Myanmar happened a decade ago that is why some mines are still in Ceylon region. In Yangon, the Narcotic Drugs Museum was established for the illicit drugs destruction.

Considering what changes may be required in the international trades and orchids protection from the developing world, sterilized seedlings grow on the trees using the forest as natural farms enable protecting orchids from extermination thereon the potted cultivation may be used for the medicinal and medical supplies and for horticultural study in various fields as the world trades. However there are always conditions attached to the documents by the Washington Treaty in order to export them. We have recently started processing the orchid cultivations are being supported by Mr. Hanashiro, a director of Arboretum section, Ocean Exposition Commemorative Park Management Foundation. Summarizing all through our studies, protecting Southeast Asia orchids from extermination, all people are obviously assigned to protect the natural resources of environment and the earth.



記念品について

(Souvenirs)

【入賞記念品】



大城 尚也
Mr. Naoya Ooshiro

(株)森のガラス館 所属

経歴

昭和39年10月30日生

職人歴 15年

平成8年 沖縄県工芸公募展 優秀賞

平成9年 沖縄県工芸公募展 奨励賞

平成10年 沖縄県デザインコンペ 佳作

平成10年 沖展 奨励賞

平成11年 沖縄県工芸公募展 優良賞

平成11年 沖縄県デザインコンペ 佳作

平成11年 沖展 奨励賞

平成13年 沖展 奨励賞

平成14年 日本民芸公募展 特別賞



琉球ガラス

琉球ガラスは明治の中期頃、九州や大阪のガラス職人の手によって技術が導入されたと言われています。現在ある琉球ガラスとして作られるようになったのは戦後で、コーラやビールの瓶を原料として使用し盛んになりました。廃瓶を原料としていることから、青や赤といったカラフルな色合いがその魅力でもあります。近年は、廃瓶を利用しないものや、細かい気泡が入った泡ガラス、ヒビがはいるものなど、さまざまな作品が生み出されています。

【出展記念品】



知念績元
Mr. Sekigen Chinen

知念びんがた工房 代表者

経歴

昭和17年 那覇市に生まれる。小さい頃より家業の琉球びんがたを手伝い15才で型廻り、色差しを許される。

昭和55年 県産業まつりにて最優秀賞受賞

平成2年 ハワイ移民90周年記念事業の一環としてハワイで実演と指導を行う。

平成2年 県産業まつりにて最優秀賞受賞

平成3年 伝統工芸品産業振興会より琉球びんがた(総合)伝統工芸士として認定

平成3年 那覇市制施行70周年記念特別表彰琉球びんがたの製作、指導で活躍すると同時に琉球びんがた事業共同組合の副理事長も努める。

平成4年 安谷屋正量賞受賞

平成9年 沖縄県指定無形文化財紅型の保持者として認定。

琉球びんがた

びんがたは、古くは琉球王朝時代に婦人の礼装、神事の服装などとして折り込みの手法で染められたことがその期限であると言われています。その後14~15世紀に東南アジア各国との交流の中で染色の技術を学びとり、現代までその技法が伝えられたものです。

図柄は、絵画のように立体的な図案の構成の中に四季の風物を融合させたものです。びんがたは、沖縄の長い歴史と風土にはぐくまれた世界に誇る染物です。



0105 2003

知念 績元



各地の蘭展への参加記録

Participation of display for other Orchid Shows



台湾国際蘭花博覧会
台湾 台南縣
平成15年3月8日(土)～3月16日(日)
沖縄県蘭協会と共同で出展



第5回福岡市植物園蘭展
平成15年3月15日(土)～3月23日(日)
福岡県福岡市



蘭おかやま2003
平成15年5月1日(木)～5日(月)
岡山県岡山市



出展者紹介

(Participation)

鉢物・切花・外国出展審査

【宮城県】

岸野 哲也

【埼玉県】

竹上 敏江
上武産業株式会社

【東京都】

三好 勝彦
(株)東京キッドナリー
黒澤 敏行

【神奈川県】

大津 豊隆
渡辺 和俊
高橋 真澄
金澤 均
石川 豊
内田 正比古
重田 悦子
重田 裕充
川本 広
石井 春枝
稲嶺 盛昭
石井 博
内藤 実
永井 清
藤原 義章
(株)相模洋蘭園

【長野県】

北島 やい子
新井 郁子
松澤 芳美
青木 高広
牧 久雄
綿貫 芳文
粟野原 潤
若林 光男
市川 栄子
宮澤 脩

【静岡県】

外山洋蘭園

【愛知県】

岡田 浩和
杉 源嗣
フラワードーム2003事務局
(財)名古屋市みどりの協会
ランの館

【滋賀県】

竹島 彌二
久保田 慶子
久保田 貞雄

【京都府】

澤井 公和
岡村 満則
吉岡 重子
高塚 真理子

【大阪府】

神原 隆一
八柄 正則
松尾 寛治
藤原 良

【兵庫県】

松本 法子
永井 勝
下森 武夫
守本 佳子
守本 日吉
藤井 秀明
白石 弘子
牧田 夏雄
松原 陽子
北瀬 哲子
原田 英美
横島 文子
瀧口 邦雄
内田 瞭子
中尻 利弘
西村 栄子
西海 敏弘
小西 忠良
横山 弘之介

【奈良県】

佐藤 壯夫
川辺 佳津子

【和歌山県】

樋口 茂
森脇 清文
吉川 俊恵
小坂 征夫

【岡山県】

塩飽 洋太郎
倉橋 定男
児子 哲夫
藤 広治
塩見 進一
松下 久美子
八木 楠夫
八木 博久
川 温郎
赤木 温郎

【広島県】

広島市植物公園

川上 千寿子
松岡 勝則
小野 章
前藤 文二
福井 中庸
廣井 正
寺岡 育男
住吉 秀文
福山 芸
柳本 宗田利通
昇

【山口県】

藤田 一夫
原田 真澄
山本 博明
松村 さよみ
桜谷 孝子
萩原 幸夫
藤井 妙子
高橋 茂美
小林 英美
岩本 秀夫
藤田 恵子

【香川県】

山崎 恭史
四国・大場ラン園
大場 和夫
長尾 弘子
高橋 國正
石浜 憲二

【愛媛県】

平山 博愛
松井 博

【福岡県】

平野 和子
山岡 桂一
政住 光
齋藤 雅徳
戸島 笑子
野中 福次
小林 幹弥
小田 豊明
伊藤 清水
手島 秀貞
高橋 淳

【大分県】

前田 和則
安長 茂子
安長 蘭園
堀尾 文子
清水 徳子
前田 巳喜雄
永谷 杉枝
永谷 トヨ子
安長 博文

永浴 安彦
田辺 豊茂
工藤 ミヤ子
安田 恵美子

【鹿児島県】

保坂 トシエ
林 哲夫
桜井 久雄

【沖縄県】

稲嶺 盛久
嘉手納 功
宮城 喜盛
具志堅 敏子
崎浜 清子
未永 興一
花城 可保
瑞慶覧 みどり
瑞慶覧 聖子
瑞慶覧 朝一
瑞慶覧 朝樹
宮城 トミ子
宮城 裕明
兼島 芳数
島袋 勝典
島袋 清美
渡名喜 元正
伊波 政吉
当山 スミ子
棚原 由美子
棚原 良行
仲里 マサ子
仲里 幸助
村吉 安子
村吉 誠徳
嶺井 テツ子
嶺井 行吉
名嘉真 宜英
名嘉真 文
名嘉真 勉
奥間 政正
仲宗根 稔
棚原 憲彦
屋嘉比 敬定
屋嘉比 代子
(有)仲里園芸
新垣 園子
山城 喜光
山城 和一
山城 一也
オーキッドガーデン山城
新里 昌重
新里 典子
宮城 昌直
宮城 竹子
栗盛 邦彦
平地 ますみ

平地 正三
 宮良 都子
 宮良 祐次
 多宇 元
 宮良 博文
 K・オーキッド
 神谷 美枝子
 町田 繁
 高志保園
 山内 力
 照屋 清健
 照屋 利美子
 岳原 宜正
 渡嘉敷 通晃
 小禄 茂雄
 大城 栄治
 上地 淳志
 玉城 洋子
 福地 恒夫
 徳本 行雄
 島袋 正弘
 饒平名 かおり
 饒平名 知育
 新垣 雄文
 新垣 善一郎
 伊佐 マリ子
 伊佐 英仁
 安里 弘
 新垣 善一
 喜納 宗一
 喜納 修
 喜納 昌久
 前原 信雄
 山本 良文
 山本 和代
 金城 達広
 平安山 良勝
 山川 宗賢
 新里 笹子
 知念 良光
 仲本 善宜

藤村 千代
 内原 英吉
 大兼久 稔
 宮城 ヒロ子
 玉城 詠光
 仲眞 百代
 仲眞 米子
 仲眞 良夫
 伊芸 美美子
 松田 武美吉
 新垣 紫吉
 島袋 正之
 喜納 順子
 玉城 清有
 知念 美代子
 久田 悦子
 久田 友保
 祝嶺 秀治
 新垣 勝信
 新里 紹賢
 兼城 賢一
 徳田 米蔵
 長嶺 由守
 山田 義治
 新垣 壮大
 中村 ヨネ子
 屋宜 宣武
 宮里 松宏
 城間 恵子
 城間 正守
 宮城 浩三
 大城 幸一
 嘉敷 憲治
 玉城 昌伸
 仲宗根 正昇
 森松 長孝
 平安山 良彦
 喜納 政雄
 石川 清治

【シンガポール】
 Mr. Wong Siew Hong

【タイ】
 Mr. Preecha
 Techachareonsukchila
 Mr. Kamoltip
 Techachareonsukshila
 Mrs. Triamjai Shioya
 Mr. VIBOON SUBUNJUY
 Mrs. JAN YA NAKAZAWA
 Mrs. KAZUKO IJIRI
 Mr. Masaru Shioya
 Mrs. Suwanna
 Techachareonsukchila
 Mr. Pairote
 Techachareonsukchila
 Mr. Trakool
 Techachareonsukchila
 タイ国蘭協会

【マレーシア】
 マレーシア洋蘭生産組合

【ミャンマー】
 U Tha Htay
 U Kyaw Nyunt.

【台湾】
 Mr. S.S.CHEN
 Mr. Tien-Huang Chin
 Mr. SHUI-EN KAO
 Mr. HUANG WEI HSUN
 Mr. CHIANG-KUEI FENG
 Mr. Ming-Kuan Wu
 Taiwan Orchid
 Grower Association

ディスプレイ審査

沖縄県立中部農林高等学校
 沖縄県立北部農林高等学校
 沖縄熱帯植物管理(株)
 (株)沖縄緑建
 (株)沖縄庭芸
 (資)美樹園

本部造園(株)
 (有)嘉手納造園土木
 (有)紫光園
 (有)樹苑
 (有)西原農園
 (有)赤嶺総合造園

(有)前原造園土木
 (有)蓬萊造園
 ピオスの丘・(有)らんの里
 (有)おとみ造園土木
 花の店イケハラ
 かりゆしビーチリゾート恩納

沖縄県立農業大学校
 沖電開苑(株)
 琉宮城蝶々園
 日本フラワーデザイナー協会
 沖縄県支部

フラワーデザイン審査

上江洲 涼子
 比嘉 満子
 飯室 宏治
 松田 直美
 佐次田 友子
 浅野 留美子
 新城 充
 本部 みさ子
 石川 美佐代
 赤嶺 彩子
 平安山 チエミ
 金城 みどり
 親泊 美希子
 積 茂樹
 仲西 乙子
 洲鎌 広明
 宮城 太志

山城 朋子
 翁長 幸子
 島袋 幸枝
 喜屋武 芳美
 喜納 峯子
 亀島 純子
 阿波根 昌一
 與那嶺 恵子
 島袋 つや子
 松堂 操
 与那覇 恒子
 山城 真喜子
 大城 利重子
 山本 小百合
 迎里 一枝
 外間 未珠
 宮本 かおり

宮平 敏子
 浜里 登
 仲村 和子
 金城 真理子
 屋我 幸恵
 村吉 しのぶ
 徳松 初美
 知花 竜
 上間 睦子
 安里 順
 伊敷 満
 山里 勝子
 玉城 美雪
 与那覇 安子
 神谷 繁伸
 護得久 智恵
 玉城 幸子

比嘉 秀夫
 仲本 士郎
 飯室 輝美
 金城 淳子
 山城 千夏
 坂口 順子
 安里 好忠
 嶋本 愛
 福本 絵美
 新里 直幸
 翁長 勉
 屋良 朝彰
 高宮城 実俊
 仲本 忍
 石川 清治
 島袋 律子
 大城 江吏子

新垣 美恵
 金城 奈七子
 島袋 夏子
 中村 光



Introduction of Sponsors

協賛団体紹介

(順不同)

● 協 賛

日本蘭協会
 全日本蘭協会
 日本洋蘭農業協同組合
 蘭友会
 沖縄県蘭協会
 沖縄県農業協同組合
 沖縄県花卉園芸農業協同組合
 (社) 沖縄県造園建設業協会
 (社) 日本フラワーデザイナー協会
 (社) 日本生花通信配達協会
 (社) 日本ランドスケープコンサルタンツ協会
 (社) 日本造園建設業協会
 沖縄県緑化種苗協同組合
 全日本空輪(株) 沖縄支店
 (有) らんの里沖縄
 東京オーキッドナーセリー
 北部らん友会
 CHINA AIRLINES
 岡山洋蘭協会
 九州洋蘭会
 鹿児島洋蘭協会
 北中城ラン同好会

● 協賛金

沖縄電力(株)
 琉球セメント(株)
 オリオンビール(株)
 沖縄明治乳業(株)
 沖縄コカ・コーラボトリング(株)
 沖縄ポトラース株式会社
 沖縄熱帯植物管理(株)
 (株) 沖縄環境開発センター

(有) 嘉手納造園土木
 (有) 樹苑
 (株) 沖縄緑建
 (株) 琉球銀行
 (株) 沖縄銀行
 大栄空輪(株)
 グローバル企画印刷(株)
 本部造園株式会社
 (有) 紫光園
 (社) 沖縄建設弘済会
 (株) 沖縄工設
 (有) 良和組
 (有) 安護建設工業
 照屋電気工事(株)
 (株) ケー・シー・エス
 (株) みずや産業
 (有) 平良設備工業
 沖縄富士7/8販売株式会社
 (株) 日水コン
 王子・金秀グリーン開発経常建設(共)
 (有) 赤嶺総合造園
 (有) 前原造園土木
 北川・グリーンテック経常建設(共)
 (有) 沖縄エーピーサービス
 (株) 富士土建
 (有) 備瀬組
 (株) 屋部土建
 (有) 巴恵造園土木
 砂辺松福テント(株)
 (有) 蓬来造園
 (株) 中部ユティリティ
 (有) 丸崎建設
 (有) 北一開発

ナゴバラダイス
 北部造園土木(株)
 (株) 沖縄グリーンメンテナンス
 (有) 宮里農園
 金秀グリーン開発(株)
 (株) 桃原農園
 (株) 国建
 (株) サン緑化
 (株) 沖縄庭芸
 (有) みね造園
 (株) 平成造園
 (有) 西原農園
 (株) 南西造園土木
 (有) 久田緑化造園
 (株) 琉商造園土木
 沖縄園芸(株)
 (株) 南日本警備保障
 (有) 北谷造園土木
 本部グリーンパークホテル
 ホテルマハйна ウェル
 ネスリゾートオキナワ
 (有) シーマ工業
 琉宮城蝶々園
 全日空ホテルズ(株)
 沖縄ロイヤルビューホテル
 (有) 全勝組
 (株) 名護バイン園
 (株) 森のガラス館
 (資) 美樹園
 (有) 伸本造園土木
 (有) 東緑化開発
 伊良波造園土木
 (有) 丸喜緑化

ホクサン商事
 (有) 庭樹園
 (株) 沖縄緑花開発センター
 (株) 仲嶺造園土木
 (有) 北部園芸
 (有) 翔栄
 琉球産経(株)
 沖縄フルーツランド

沖縄国際洋蘭博覧会2003

■ 出展者数・出展ラン及び展示総数 ■

	鉢物審査の部		切花審査の部		外国出展審査の部				ディスプレイ審査の部		フラワーデザイン審査の部				総 合 計				
					鉢物		切花				総合デザイン		アレンジメント		ニューブーケ		出展者数 (人)	鉢物 (株)	切花 (本)
	出展者数 (人)	出展数 (株)	出展者数 (人)	出展数 (10本1組 本)	出展者数 (人)	出展数 (株)	出展者数 (人)	出展数 (10本1組 本)	出 展 団体数	出 展 鉢物 (株)	出 展 内容 切花 (本)	出展者数 (人)	出展点数 (切花 本)	出展者数 (人)	出展点数 (切花 本)	出展者数 (人)			
外 国 (4カ国 1地域)	-	-	-	-	19	955	2	540	-	-	-	-	-	-	-	-	21	955	540
県 外 (20都府県)	137	385	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	137	385	0
県 内 (22市町村)	103	405	28	540	-	-	-	-	22	2,200	573	13	790	30	820	32	480	2,605	3,203
合 計	240	790	28	540	19	955	2	540	22	2,200	573	13	790	30	820	32	480	3,945	3,743
公園展示 ラン合計																		2,400	-



いい空を。いい時間を。

もっとくつろげる空へ。もっと楽しめる空へ。
 あなたの空を笑顔で満たしたいから。
 日本で、そして世界中で。
 あなたに、いい空を、いい時間をお届けしたい。
 私たちひとりひとり、心を込めて、お迎えいたします。



国内線のお問い合わせは、フリーダイヤル ☎0120-029-222
 国際線のお問い合わせは、フリーダイヤル ☎0120-029-333
 または、お近くの全日空代理店まで。
 全日空ホームページ「ANA'S www」 <http://www.ana.co.jp/>

自然が生み出す
クリーンエネルギー。

環境にやさしい
クリーンエネルギー
は、自然の恵みを生かして
つくられています。

地域とともに、地域のために
沖縄電力

沖縄県浦添市牧港五丁目2番1号
〒901-2602 TEL.098-877-2341
<http://www.okiden.co.jp/>

郷土の資源で 郷土をつくる

琉球セメント株式会社

ふれあい、いきいき。

Orion

オリオンビール

県民の健康と生活文化の創造に貢献する

沖縄明治乳業株式会社

〒901-2502 浦添市牧港1-65-1 TEL.098-877-5274

沖縄 コカ・コーラ ボトリング 株式会社
 OKINAWA COCA-COLA BOTTLING CO., LTD. (コカ・コーラ指定会社)



沖縄国際洋蘭博覧会実行委員会
〒905-0206 沖縄県本部町字石川424番地